

平成29年11月28日

採用御担当者様

新潟大学教育・学生支援機構キャリアセンター

平成30年度本学卒業・修了予定者の就職・採用活動についてお願い

ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

貴社におかれましては、本学学生の就職に関し、平素より御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、平成29年度卒業・修了予定者の学生の就職活動及び企業による採用選考活動については、大学等における学生の学修時間の確保、留学等の多様な経験によって身に付けた資質能力をもとに社会に貢献できる適切な職業選択の機会を確保するため、広報活動は3月1日以降開始、採用選考活動は6月1日以降開始とし、取り組んでいただきました。

先般、一般社団法人日本経済団体連合会は、平成29年度の就職活動の実態を踏まえ、平成30年度卒業・修了予定者についても同様のスケジュールを維持することを決定しました。

本学では、学生に高い学力と豊かな人間性を身につけさせた上で卒業生・修了生として、グローバル化をはじめ複雑多様化した社会に送り出す社会的使命を担っています。この本来果たすべき使命と責任を十分に認識し、その責務を果たすためには、就職・採用活動にあってもその秩序を維持し、正常な学校教育と学生の学修環境を確保することが極めて重要であると考えています。

このため、本学を始めとする大学等においては、平成29年5月11日の就職問題懇談会の申合せに基づき、平成30年度卒業・修了予定者の就職・採用選考活動について、秩序ある対応を行ってまいりますので、貴社におかれましても、今般の就職・採用活動開始時期の変更の趣旨や人材養成の観点から学業への配慮の重要性について御理解いただき、下記の事項への積極的な御協力を賜りたく、お願いいたします。

なお、政府においても経済団体・業界団体を通じて、広く企業に対して同趣旨の要請を行っていることを申し添えます。

## 記

### 1. 平成30年度就職・採用活動において特に留意をお願いしたい事項について

#### (1) 就職・採用活動開始時期等について

広報活動開始：平成30年3月1日以降

採用選考活動開始：平成30年6月1日以降

正式内定日：平成30年10月1日以降

※本学学部等の「学校推薦書」は平成30年6月1日以降に発行いたします。

#### (2) 「企業説明会」の取扱いについて

平成30年2月末日までに実施される「企業説明会」※に本学は協力いたしません。

また、3月1日以降に広報活動として「企業説明会」を実施する場合であっても、参加の有無がその後の選考に影響しないことを学生に対して明示してください。

※「企業説明会」とは「会社説明会」、「学内セミナー」等の名称に関わらず、採用を目的として事前に採用予定数や選考スケジュールなどの採用情報を広く学生等に発信するための説明会を指します。

#### (3) 採用選考活動が学業等の妨げにならないために必要な配慮等について

学期期間中の採用選考活動となりますので、授業、試験、留学、教育実習等と採用選考活動が重複する場合には、学生からの求めに応じ、個別的な採用選考日時の変更などの対応をお願いします。

また、土日祝日や平日の夕方への活用も取り入れるなど、学生の学修環境を損なうことのないように極力柔軟な対応をお願いします。

#### (4) 学生の応募書類及び採用選考活動における評価について

学生の応募書類は、「大学等指定書類（『履歴書・写真・自己紹介書』、『成績証明書《卒業見込証明書を含む》』）」とし、就職差別につながる恐れのある項目を含む「会社指定書類」《エントリーシート等を含む》、「戸籍謄（抄）本」、「住民票」等の提出を求めないでください。

また、学生の本分を考えれば、採用選考において学生の学業に対する取組状況が適切に評価されることは重要です。少なくとも卒業・修了前年度までの学業成果（成績や履修履歴等）を取得し、採用面接において活用するなど多面的な観点から適切に学生を評価してください。

## (5) 職業の選択の自由を妨げる行為やハラスメント的な行為の自粛について

必要な人材確保に熱心になるあまり、

- ① 広報活動開始前又は広報活動期間中に早期に内々定を通知すること
- ② 正式内定開始日前に内定承諾書、誓約書をはじめとした内定受諾の意思確認書類の提出を求めること
- ③ 6月1日以降の採用選考活動時期に学生を長時間拘束するような選考会や行事等を実施すること
- ④ 自社の内々定と引き替えに、他社への就職活動を取りやめるよう強要すること等の学生の職業の選択の自由を妨げる行為や、学生の意思に反して就職活動の終了を強要するようなハラスメント的な行為は厳に慎んでください。

また、予め示された必要書類以外のものを選考の最終段階や内々定後に求めることがないように、必要書類を含む採用選考情報を予め明示してください。

## 2. 就職・採用活動の公平・公正の確保への配慮等について

### (1) 男女雇用機会均等について

就職・採用活動は、男女雇用機会均等法及びその指針の趣旨に則って行われる旨を徹底してください。特に、総合職採用における女子学生への配慮や、障害のある学生への適切な対応、あるいは学生が持つ多様性の尊重など、採用活動における適切な対応をお願いします。

### (2) インターンシップについて

インターンシップとは、一般に「学生が在学中に自らの専攻、将来のキャリアに関連した就業体験を行うこと」と捉えられており、あくまでも教育プログラムです。その実施にあたっては、「インターンシップの推進に当たっての基本的考え方」<sup>1</sup>や「インターンシップの更なる充実に向けて 議論のとりまとめ」<sup>2</sup>を踏まえた、適切な内容にしてください。

そのため、

- ① 広報活動開始前に「インターンシップ」と称した会社説明会や実質的な採用選考活動とも捉えられるような行事等は慎むこと
- ② そもそも、インターンシップ「就業体験を伴うこと」が必要であるが、現在、インターンシップとして行われているプログラムには、1日限りで就業体験を伴わないもの（いわゆる「ワンデーインターンシップ」など）もあることから、これがインターンシップと称して行われることがないようにすること
- ③ インターンシップの本来の趣旨を踏まえ、その教育的効果を高めるためには、一定期間のまとまりにより職業生活を体験することが有益である。大学等との連携の下、可能な限り長期間のインターンシップを実施すること

をお願いします。

### (3) 大学等の所在地等への配慮について

大学等の所在地や学生の居住地が遠方である場合などは、それが採用選考において不利とならないよう配慮してください。

### (4) 学生の健康状態への配慮について

採用選考活動の実施時期が梅雨や夏季に当たるため、学生のクールビズ等への配慮を明示してください。

以上

#### 【参考】

##### ○「就職問題懇談会」について

大学等卒業予定者の就職活動の在り方について検討・協議を行う、国公立の大学、短期大学及び高等専門学校関係団体で構成される組織。昭和28年度から設置。（事務局：文部科学省高等教育局学生・留学生課）

##### (構成団体)

一般社団法人 国立大学協会、一般社団法人 公立大学協会、日本私立大学団体連合会、全国公立短期大学協会、日本私立短期大学協会、独立行政法人 国立高等専門学校機構、全国公立高等専門学校協会、日本私立高等専門学校協会

1 「インターンシップの推進に当たっての基本的考え方」（平成27年12月10日一部改正 文部科学省、厚生労働省、経済産業省）（抜粋）

インターンシップと称して就職・採用活動開始時期前に就職・採用活動そのものが行われることにより、インターンシップ全体に対する信頼性を失わせるようなことにならないよう、インターンシップに関わる者それぞれが留意することが、今後のインターンシップの推進に当たって重要である。

2 「インターンシップの更なる充実に向けて 議論の取りまとめ」（平成29年6月16日、インターンシップの推進等に関する調査研究協力者会議）インターンシップの現状や課題、大学等における実施状況を踏まえ、適正なインターンシップの普及に向けた方策やさらなる推進に向けた具体的な方策等を検討し、提言を行った。文部科学省 HP [http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/koutou/076/gaiyou/1386864.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/076/gaiyou/1386864.htm)